

琴中 改築 通信

NO. 13

H31. 2. 21

～ 愛♡と夢と笑顔😊があふれる学校！～

校舎棟

校舎棟は1階床のコンクリート打設が完了し、現在は柱や壁の配筋工事や型枠工事をしています。柱を構成する太い鉄筋を細い鉄筋で囲い、配筋が出来ると周囲を型枠で囲みます。

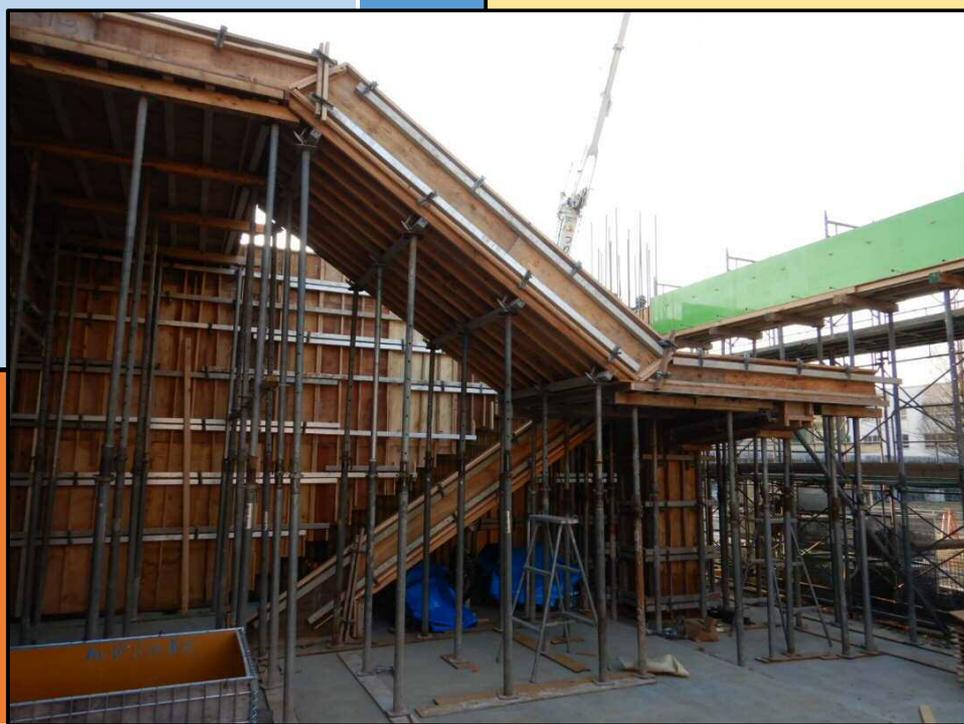
その後は2階の床や梁の型枠まで組み立てていき、完成すれば、コンクリート打設へと進んでいきます。

玄関

写真は玄関口にある階段です。型枠が組み立てられ、階段の形が見えてきました。

玄関は2階まで吹き抜けとなっていて、広い空間構成となっています。2階へと上方に立ち上がるカーテンウォールから屋外の

自然光を取り入れる構造となっています。



木質化

柔らかで温かみのある感触により、子どもたちの情緒が安定し、授業での集中力が増す効果があります。室内の湿度変化も緩和し、快適性を高める等の優れた性質を備え、地球環境問題などについて学習する教材の活用として、新校舎は木質化を図っています。

残り1年

昨年8月に着工した工事（Ⅰ期工事）は、完成予定まで、残り1年を切りました。来年1月末に完成した後は、2～3月にかけて備品等を移設・搬入する予定です。2020年度には旧校舎・体育館を解体し、グラウンドの整備（Ⅱ期工事）をします。



体育館棟の1階床の配筋の様子です。現在はコンクリート打設が完了し、柱や壁の配筋や型枠工事を行っています。



校舎棟の廊下の様子です。柱や壁、2階床や梁となる型枠が組み、型枠を支えている支保工が見えます。新校舎は廊下を挟んで両側に部屋がある、両廊下となります。



基礎工事のために掘削した土は、基礎工事が完了し、埋め戻されました。高く積まれた土の山の姿は、影も形もなくなりました。

バックナンバーは町HPをご覧ください

【問】 琴平町教育委員会 学校整備等推進室 ☎75-6728